

みえ広域スポーツセンターだより

令和4年度第14号 発行日：令和5年3月9日

三重県スポーツ協会からのお知らせ

三重県スポーツ協会代表メールアドレスの変更について

令和5年4月1日より公益財団法人三重県スポーツ協会の代表メールが下記のようにになりますので、お手数ですが、アドレス登録をご変更いただきますようお願いいたします。

新メールアドレス info@mie-sports.or.jp

旧メールアドレス mieken@japan-sports.or.jp

令和4年度「みえ広域スポーツセンター」の取組みについて

みえ広域スポーツセンターでは、県内総合型地域スポーツクラブ及び設立準備委員会70団体の支援及びみえのスポーツ応援隊事業（ボランティア派遣）、三重県リーダーバンク事業を行っています。

クラブ運営支援として

- ①クラブ訪問を行い、クラブの課題に対して専門の知識を持ったクラブアドバイザーがアドバイスをしました。
- ②ブロック別ミーティングを開催し、ACP体験会では子どもたちの運動不足を解決するためのプログラムを実際に体験して頂き、クラブに持ち帰っていただきました。またグループワークでは「中学校の休日部活動地域移行」について日頃顔を合わせないクラブ同士が課題について意見交換を行いました。
- ③「日本スポーツ協会公認アシスタントマネージャー講習会」を行い、多くのクラブ関係者がアシスタントマネージャー資格を取得しました。

クラブ広報支援として

県内総合型地域スポーツクラブをPRするために、県内5カ所でイベントを行い、延べ2122人の参加者に総合型地域スポーツクラブのプログラムを体験していただきました。

みえのスポーツ応援隊事業

スポーツを「する」「みる」「支える」の「支える」部分として、みえのスポーツ応援隊事業では県内の様々なスポーツイベントにボランティアスタッフを派遣しました。

令和5年度も引き続きクラブ訪問を行い、クラブがさらに発展し地域になくてはならない存在になっていただけるように支援していくと共に、総合型地域スポーツクラブの認知度向上にも力を注いでいきたいと思っています。

◆三重県クラブアドバイザー配置事業

◎総合型地域スポーツクラブ訪問(アドバイザー派遣)

- アドバイザー派遣日数(回数) 46日(38回)
 - ・設立済みクラブ 44日(5回)
 - ・設立準備委員会等 1日(1回)
 - ・未育成市町 1日(1回)

◎ブロック別総合型地域スポーツクラブミーティング(県内4ブロック)

- 派遣日数 4日

◎(公財)日本スポーツ協会主催クラブ支援ミーティング派遣

- 派遣日数 2日

◆総合型地域スポーツクラブ広報

- ◎PR イベント 4カ所
- ◎県内総合型クラブ冊子作成



◆みえ広域スポーツセンターだより

- ◎発行数 14号

◆みえのスポーツ応援隊(スポーツボランティア)

- ◎登録者数 303人
- ◎派遣イベント件数 28件
- ◎派遣隊員数 329人



◆三重県スポーツリーダーバンク

- ◎登録者数 80人

県立学校体育施設の使用料について

総合型地域スポーツクラブは**施設使用料が免除!**

三重県は県立学校体育施設を開放していますが、令和元年10月1日から、設備の修繕や備品の更新、消耗品の補充等、体育施設の環境整備を図るため、**体育施設の使用料**は原則として利用者が負担することとなっています。

しかし、『総合型地域スポーツクラブ』については、**施設使用料が免除**されております。(※照明設備使用料は従来どおり必要となります。)

そこで、各県立学校において総合型クラブであることの確認が円滑に行われるよう、みえ広域スポーツセンターが体育施設を使用する総合型クラブ(サークル・教室名、使用者等)を県立学校に報告いたします。

令和5年4月より、県立学校体育施設を使用予定のクラブは、みえ広域スポーツセンターまで指定

の報告用紙を速やかにご提出いただきますようお願いいたします。

使用していないクラブは、年度内に県立学校体育施設に使用することがあれば、その時点で報告用紙の提出をお願いします。どのクラブも年度の初回申請時にのみ提出いただき、2回目以降の提出は必要ありません。（※使用許可申請は各クラブが行ってください。報告をもって使用が確定するものではありません。）

《報告用紙ダウンロード》

PDFファイル

<http://www.mie-sports.or.jp/home/wp-content/uploads/2022/04/kenritugakkou-genmen.pdf>

Excelファイル

<http://www.mie-sports.or.jp/home/wp-content/uploads/2022/04/kenritugakkou-genmen.xlsx>

■体育施設を開放している県立学校

※体育施設を開放している県立学校、開放施設一覧、所在地、連絡先等については、
県教育委員会Webページ（下記アドレス）よりご確認ください。

【 <http://www.pref.mie.lg.jp/SPORTS/HP/881750001.htm> 】



〈問合せ先〉三重県 教育委員会事務局 保健体育課 学校体育班
〒514-8570 津市広明町13番地（本庁7階）
TEL：059-224-2973 FAX：059-224-3023

E-mail：hotai@pref.mie.lg.jp

三重県 県立学校体育施設開放

検索

助成事業のお知らせ

公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団による助成

〈第22回トム・ソーヤースクール企画コンテスト〉

内 容 小・中学生が概ね10人程度参加する、ユニークで独創性にあふれた自然体験活動の企画。（ジャンル不問）

対象部門 ■学校部門
小学校、中学校。小中学校の委託または協力を得て当該活動を主催する団体。
■一般部門
定款・規約等があり、組織として活動している団体。

応募方法 所定のフォーマットに必要事項を記入の上、事務局宛に郵送してください。

【応募フォーマット】

<http://www.shizen-taiken.com/contest2023/2023info.html#DL>

応募期間 令和5年2月1日（水）～令和5年5月17日（水）消印有効

選 考 学校部門、一般部門の中から計50団体を選考し、実施支援金として各10万円を贈呈します。また、応募いただいた団体には、参加賞としてチキンラーメン1ケース（30食）をお送りいたします。

表彰 支援団体からの実施報告書等を審査し表彰します。

■学校部門

文部科学大臣賞 副賞 100万円+チキンラーメン1年分

優秀賞 副賞 50万円+チキンラーメン半年分

■一般部門

安藤百福賞 副賞 100万円+チキンラーメン1年分

優秀賞 副賞 50万円+チキンラーメン半年分

■推奨モデル特別賞 副賞 30万円+チキンラーメン半年分

※プランニングや指導の方法、計画を実施に移す過程などが多くの学校や団体の参考モデルとなると認められた企画に贈呈します。

■トム・ソーヤー奨励賞 副賞 20万円+チキンラーメン半年分

※企画内容がユニークであり、他団体への刺激や参考となり、さらなる飛躍が期待できる団体に贈呈します。

■努力賞 副賞 10万円+チキンラーメン3ヶ月分

問合せ先 公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団
〒563-0041 大阪府池田市満寿美町 8-25
TEL：072-752-4335 FAX：072-752-2473
E-mail：info-foundation@ando-zaidan.jp

トム・ソーヤースクール企画コンテスト

検索

NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンドによる助成
〈2023 年度ドコモ市民活動団体助成事業〉

対象活動

1. 子どもの健全な育成を支援する活動
 - 1 不登校・ひきこもりの子どもや保護者に対する精神的・物理的な支援、復学・社会的自立を支援する活動（フリースクール、カウンセリングなど）
 - 2 児童虐待やドメスティック・バイオレンス、性暴力などの被害児童・生徒や社会的養護を必要とする子どもの支援及び虐待防止啓発活動
 - 3 非行や犯罪から子どもを守り、立ち直りを支援する活動
 - 4 子どもの居場所づくり（安心・安全な居場所の提供、子どもの不安や悩みに対する相談活動など）
 - 5 障がい（身体障がい・発達障がいなど）のある子どもや難病の子どもを支援する活動（療育活動、保護者のピアサポート活動など）
 - 6 マイノリティ（外国にルーツを持つ、LGBT など）の子どもを支援する活動
 - 7 地震・台風などの自然災害で被災した子どもを支援する活動
 - 8 上記1～7以外で「子どもの健全な育成」を目的とした活動
2. 経済的困難を抱える子どもを支援する活動（詳しくは [HP](#) をご覧ください）
3. 生物多様性の保全を推進する活動（詳しくは [HP](#) をご覧ください）

- 対象団体 1 日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体。なお、活動実績が2年以上であること（基準日：2023年3月1日）
また、複数の団体が連携した協働事業の場合は、代表申請団体が上記1の要件を満たしていることを条件とします。
- 2 任意団体については、5人以上のメンバーで構成され、会則、規約またはそれに相当する文書を有し、適正な事業計画書、予算・決算書が整備されており、応募団体が活動する地域の中間支援組織（NPO支援センターなど活動支援団体）からの推薦があることを条件とします。
- 締切日 令和5年3月31日（金）17時厳守
- 助成金額 総額4,200万円（上限）
1. 子どもの健全な育成を支援する活動
上限額70万円（1団体あたり）
※昨年度の採択団体からの応募については1団体あたり上限100万円までの応募可能
 2. 経済的困難を抱える子どもを支援する活動
上限額100万円（1団体あたり）
 3. 生物多様性の保全を推進する活動
上限額70万円（1団体あたり）
- 応募方法 ホームページからダウンロードした申請書に必要事項を記入の上、MCF事務局【ドコモ市民活動団体助成事業申請フォーム】から申請してください。
- 問合せ先 NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンドでは、テレワークを積極的に推進しておりますので、お問い合わせは、以下のフォームからお願いします。
- 申請・お問い合わせフォーム (<https://www.mcfund.or.jp/jyosei/contact.html>)
- 事務局 NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド（MCF）
〒100-6150 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー41F
TEL：03-3509-7651（平日10時～18時）

ドコモ市民活動

検索

《スポーツくじ(toto・BIG)について》

スポーツくじ(toto・BIG)は、子どもからお年寄りまで誰もが身近にスポーツに親しめる環境整備や、国際競技力向上のための環境整備など、新たなスポーツ振興政策を実施するため、その財源確保の手段として導入されたものです。

スポーツくじ



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

【発行】

公益財団法人三重県スポーツ協会

〒510-0261 鈴鹿市御園町1669番地 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿

TEL：059-372-3880 FAX：059-372-3881

E-mail：sc-mie@mie-sports.or.jp

WEB：<http://www.mie-sports.or.jp/home/mie-kouiki>

Facebook：<https://www.facebook.com/mie.kouiki.sc/>

